

災害ごみに関するアンケート調査の結果

会津若松市市民部廃棄物対策課

調査の目的と概要

1 調査の目的

水害や地震など大きな災害が身近に起きている状況から、災害が発生したときのごみ処理の計画についても策定を進めることから、災害時のごみに対する市民の皆様の意識を確認するため、アンケート調査を実施しました。

2 調査概要

(1) 調査日程

調査のスケジュールは以下に示すとおりです。

令和2年6月30日に発送し、概ね3週間留置の7月22日を締め切りとしました。

表1-1 調査のスケジュール

発送日	留置	締め切り
令和2年6月30日	3週間	令和2年7月22日

(2) 調査方法

市政モニター登録者78人を対象に、インターネットにより回答する方法、郵便により郵送・回答する方法で実施しました。

(3) 調査内容

アンケートの設問内容は表1-2に示すとおりです。

(同時に実施した、一般廃棄物処理計画の改訂に係るごみ減量などに関するアンケートについては、令和2年度会津若松市廃棄物処理運営審議会に提出しています。)

なお、調査結果の回答比率は、小数点以下第2位を四捨五入して算出したため、合計が100%を上下する場合があります。

表 1-2 アンケート設問

分類	問	設問
1 あなたご自身とご家族について	1	ア 性別
		イ 年齢
		ウ お住いの住居
		エ 同居者の有無
		オ お住まいの地域
2 災害ごみの対応について	2	災害ごみの排出の方法や場所を考えたことがあるか
3 仮置場について	3	町内に災害ごみの仮置場候補地はあるか
	4	「ある」場合、自分で災害ごみを運べるか
	5	仮置場の設置場所で最も優先すること
	6	仮置場はどの程度身近に必要なか
	7	自宅近くに仮置場が指定されて心配なこと
4 その他	8	災害ごみに関するご意見・ご要望等

調査結果

本調査の結果を以下に示します。

3 調査票の回収結果

本調査の回収率を表 2-1 に示します。調査票は、市政モニター登録者 78 人に発送し、そのうちの 68 件を回収しました。回収率は 87.2% でした。

インターネットによる回答は 37 件、郵便による回答は 31 件でした。

表2-1 本調査の回収率

発送数	回答数	回収率
78	68	87.2%

【1 あなたご自身とご家族について】

問1 あなたについて教えてください。該当する選択肢に○をつけてください。

ア 性別

回答者は、「女性」が約 53%、「男性」が約 47% でした。

表2-2 回答者の性別

		(n=68)	
		回答数	%
1	男	32	47%
2	女	36	53%
		68	100%

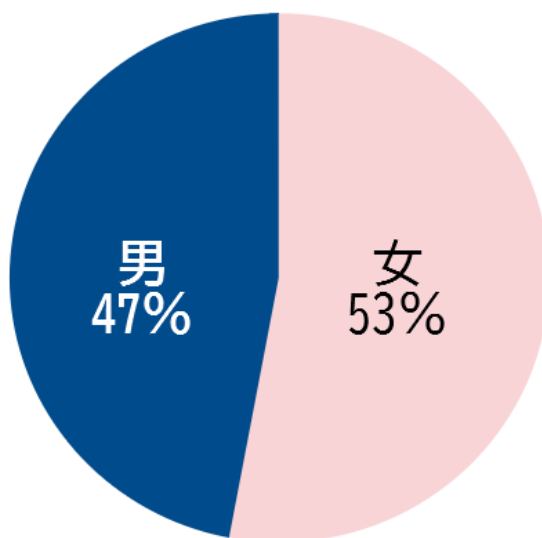


図2-1 回答者の性別割合

イ 年齢

回答者の年齢層は、「70代」と「50代」が約22%で最も多く、次いで「60代」が約19%となっています。

表2-3 回答者の年齢

(n=68)

	回答数	%
1 ~20代	0	0%
2 30代	12	18%
3 40代	12	18%
4 50代	15	22%
5 60代	13	19%
6 70代	15	22%
7 80代~	1	1%
	68	100%

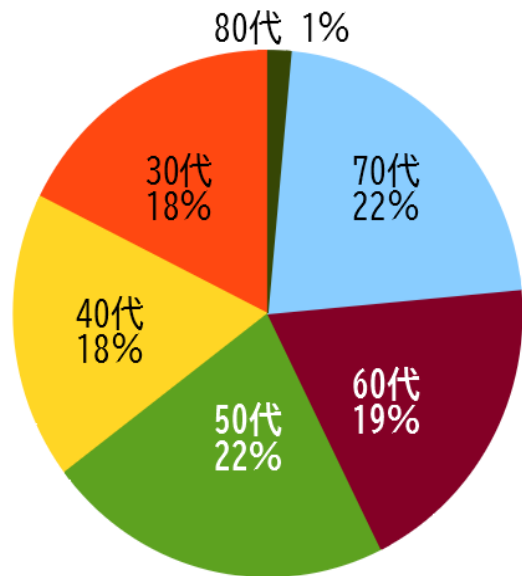


図2-2 回答者の年齢割合

ウ お住いの住居

回答者のお住まいの住居は、「一戸建て」が約75%で最も多くなっています。

表2-4 回答者のお住いの住居

(n=68)

	回答数	%
1 一戸建て	51	75%
2 集合住宅 (アパート、マンション、団地等)	17	25%
	68	100%

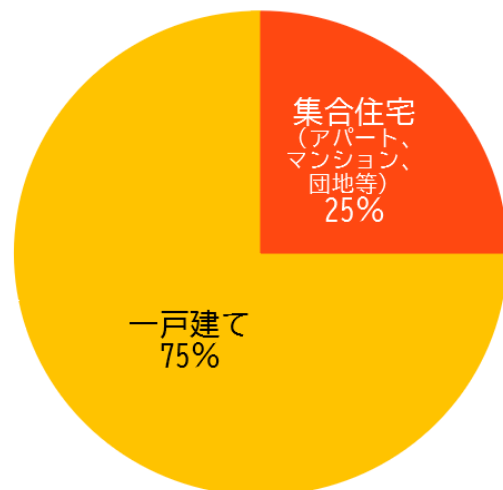


図2-3 回答者のお住いの住居割合

エ 同居者の有無

回答者の同居者の有無は、「配偶者」が約46%で最も多く、次いで「子」が約32%となっています。

表2-5 回答者の同居者の有無

(n=114)		
	回答数	%
1 祖父母	1	1%
2 親	15	13%
3 配偶者	53	46%
4 子	37	32%
5 孫	3	3%
6 1~5以外の方	5	4%
	114	100%

※複数回答

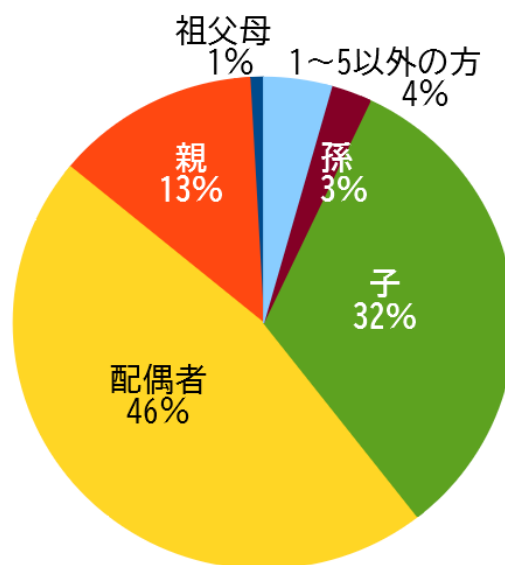


図2-4 回答者の同居者の有無割合

オ お住いの地域

回答者のお住いの地域は、「一箕地区」が約28%で最も多く、次いで「門田地区」が約12%となっています。

表2-6 回答者のお住いの地域

(n=68)		
	回答数	%
1 行仁	2	3%
2 鶴城	3	4%
3 謹教	7	10%
4 城北	4	6%
5 日新	3	4%
6 城西	6	9%
7 町北	1	1%
8 高野	0	0%
9 神指	0	0%
10 門田	8	12%
11 東山	2	3%
12 一箕	19	28%
13 大戸	0	0%
14 湊	1	1%
15 北会津	5	7%
16 河東	5	7%
17 わからない	2	3%
	68	100%

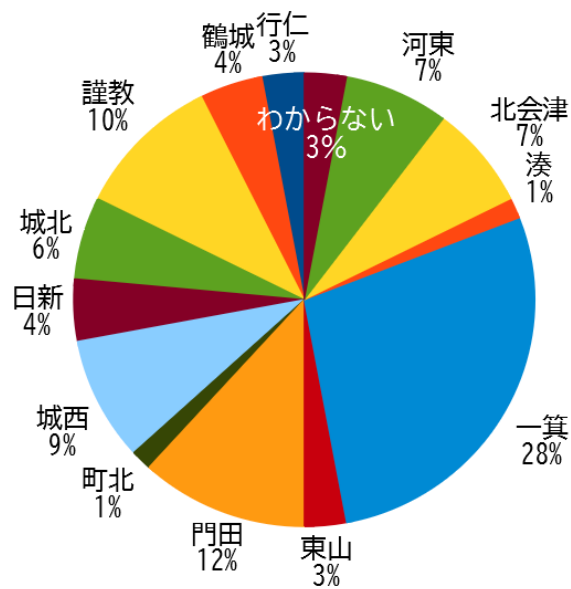


図2-5 回答者のお住いの地域割合

【2 災害ごみの対応について】

問2 災害の発生を想定し、災害ごみの排出の方法や場所を考えたことがありますか。該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

災害ごみのことを、具体的に考えたことがないと回答した方が、7割以上となっています。

表2-7 災害ごみのことを考えたことがあるか

(n=68)		
	回答数	%
1 個人で考えたことがある	9	13%
2 家族で話したことがある	7	10%
3 町内会で話したことがある	0	0%
4 具体的に考えたことはない	50	74%
5 その他	2	3%
	68	100%

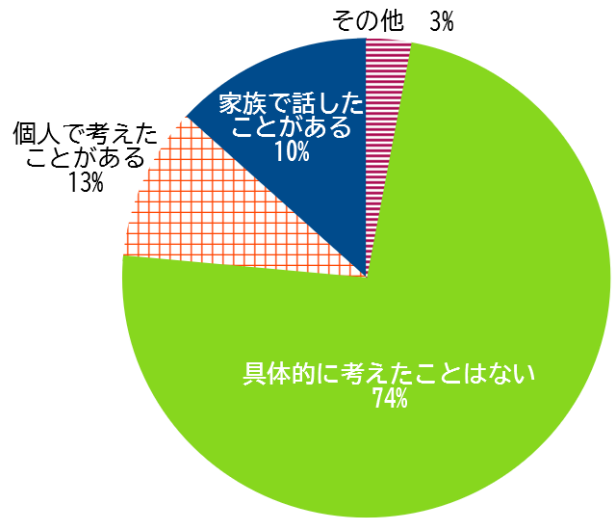


図2-6 災害ごみのことを考えたことがあるか

【3 仮置場について】

問3 町内に災害ごみを置けるようなおおむね100㎡以上の広い場所（市有地、私有地どちらでも構いません）はありますか。該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

災害ごみの仮置場候補地になりそうな場所が、町内にあると思う方は、約4割となっています。

表2-8 町内に災害ごみの仮置場候補地はあるか

(n=68)		
	回答数	%
1 ある	28	41%
2 ない	19	28%
3 よくわからない	21	31%
	68	100%

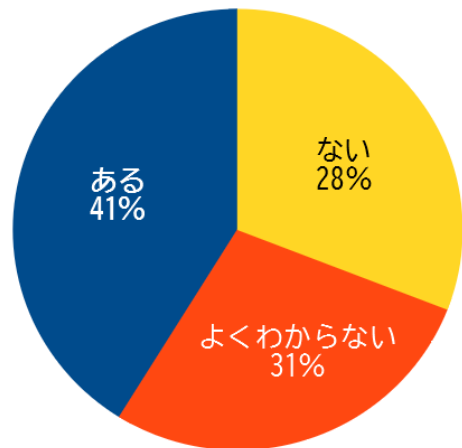


図2-7 町内に災害ごみの仮置場候補地はあるか

問4 上記問3でご自宅の近くに置ける場所が「ある」と答えた方にお聞きします。捨てられる場所がある場合、その場所までご自身で災害ごみを運ぶことは可能ですか？該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

町内に仮置場があれば、自分で運ぶことが可能と回答した方は、半数を超えました。

表2-9 「ある」場合、自分で災害ごみを運べるか

(n=46)		
	回答数	%
1 運ぶことは可能	24	52%
2 運ぶことはできない	7	15%
3 よくわからない	15	33%
4 その他	0	0%
	46	100%

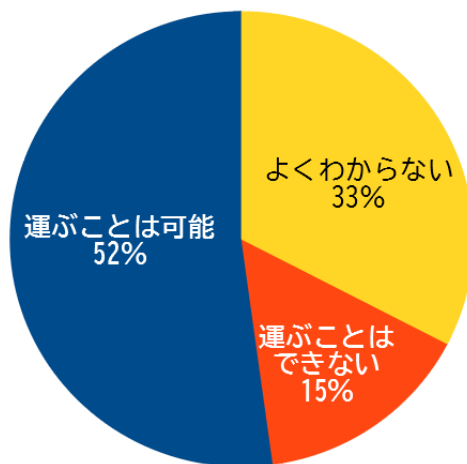


図2-8 「ある」場合、自分で災害ごみを運べるか

問5 ご自分で災害ごみを出す仮置場の設置場所で、最も優先することは何ですか。該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

「人の住んでいない場所」と「運ぶ利便性が高いこと」がほぼ同率で最も優先されました。「運ぶ利便性が高いこと」は、住宅地に近い場所となるため、「人の住んでいない場所」と相反するものとなっています。

表2-10 仮置場の設置場所で最も優先すること

(n=68)		
	回答数	%
1 運ぶのは大変でも、住環境を考え、人の住んでない場所	23	34%
2 運ぶ利便性が高いこと	22	33%
3 距離より発生場所に応じた区域内処理	13	19%
4 よくわからない	8	12%
5 その他	1	1%
	67	100%

※未回答 1

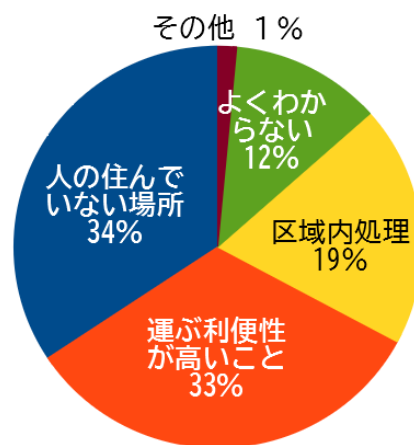


図2-9 仮置場の設置場所で最も優先すること

問6 もし、あなたご自身で災害ごみを運搬する場合、どの程度身近に仮置場が必要だと思いますか。該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

仮置場の設置は、「町内会に1つ」が最も多い54%となりました。なお、問3の回答にあるように、町内会に100㎡程度の土地が「ない」又は「よくわからない」の合計は59%となっており、町内会単位での仮置場の設置には課題があります。

表2-11 仮置場はどの程度身近に必要なか

(n=68)		
	回答数	%
1 町内会に1つ	37	54%
2 行政地区ごとに1つ	13	19%
3 地区にこだわらず、広い場所に1つ	9	13%
4 よくわからない	7	10%
5 その他	2	3%
	68	100%

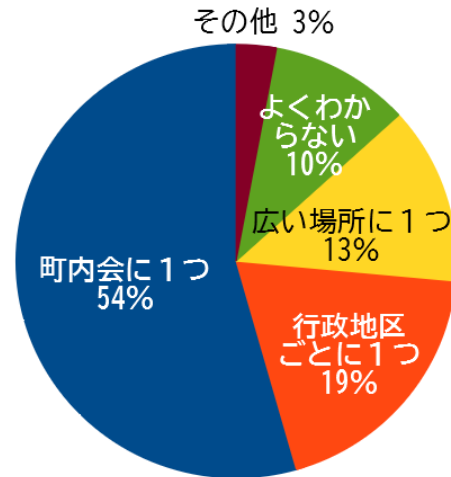


図2-10 仮置場はどの程度身近に必要なか

問7 ご自宅の近くに災害廃棄物の一次仮置場、二次仮置場が指定されたとき、心配になることはどのようなことですか。該当するすべての選択肢に○をつけてください。

住宅近くに仮置場が設置された場合、住環境や安全面の悪化について、多くの方が心配することが伺えます。

表2-12 自宅近くに仮置場が指定されて心配なこと

(n=68)		
	回答数	%
1 ごみの臭いなどの住環境悪化	61	90%
2 運搬車両の増加などの安全面	46	68%
3 道路の汚れ	25	37%
4 よくわからない	5	7%
5 その他	4	6%

※ % = 回答数 / 68

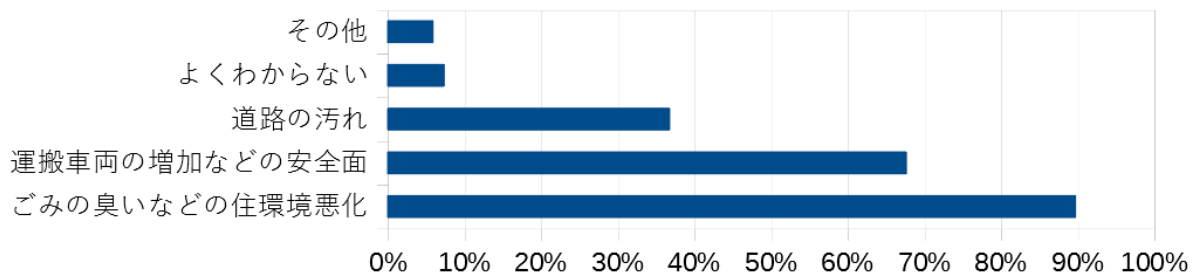


図2-11 自宅近くに仮置場が指定されて心配なこと

問8 その他、災害廃棄物に関するご意見・ご要望等がございましたら、お教えください。
(自由記載)

(いただいたご意見を抜粋して掲載します。文面については、できるだけそのまま掲載していますが、意味を損ねない程度に修正して掲載している場合があります。)

- 会津は今まで災害が少ないほうだと思っておりましたが、地球の変化で今までない所でも災害がおきてる様に思います。今まで以上にごみについて考えていこうと思います。
- 災害ごみについて考えたことがなかったので、あらためて物に対して必要か不必要か考える事が出来ました。家の中の物の量と。ごみはなるべく出さないようにエコバッグから始めます。